27. 作業用データ

マスタ更新用データ・シミュレーションデータの作成・読込み・削除・反映を行います。

27.1. 作業用データ新規作成

選択した地物から作業データを新規作成できます。

27.1.1. 作業用データ新規作成画面の表示



対象レイヤで作業データを作成するレイヤを選択します。



地物選択ツールで作業データを作成する対象の地物をメイン画面地図で選択します。。



処理一覧から「選択した地物で作業用データの新規作成」を選択します。



ブラウザの別ウィンドウで作業用データ新規作成画面が表示されます。

27.1.2. 画面説明



1 レイヤ名 作業用データを新規作成する対象のレイヤを表示します。

2 データ種別ラジオボタン マスタデータを更新する「マスタ更新用」と、シミュレーションを行う「シミュレーション」から選択しま

す。

3 シミュレーション名テキストボックス 作業用データの名称を入力します。名称は既存

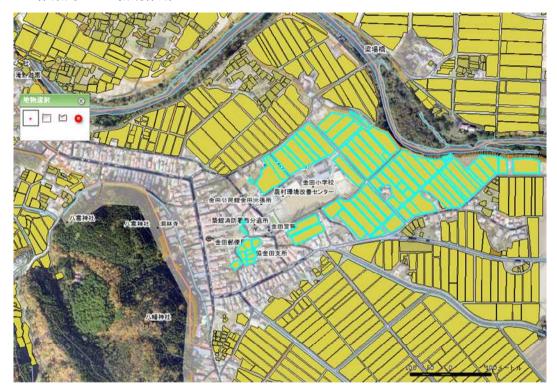
の作業データと重複しないものとする必要があり

ます。

4 作成ボタン 作業用データの作成を実行します。

5 閉じるボタン 作業用データ新規作成画面を閉じます。

27.1.3. 作業用データ新規作成



作業用データを新規作成する対象レイヤで、地物選択を実行します。



作業用データ新規作成画面を表示し、データ種別の選択、シミュレーション名の入力を行い、「作成ボタン」をクリックします。



作業用データ作成確認画面が表示されますので、作成する場合、「OK ボタン」をクリックします。

作業用データの作成が実行されます。



作業用データ新規作成画面が閉じ、作業用データ作成完了画面が表示されますので、「OK ボタン」をクリックして完了します。

完了結果の確認はバッチ処理確認画面で行ってください。

27.2. 作業用データ管理

27.2.1. 作業用データ管理画面の表示



処理一覧から「作業用データの管理(地図への追加、作業データの削除)」を選択し、「実行」 を押します。



ブラウザの別ウィンドウで作業用データ管理画面が表示されます。

27.2.2. 画面説明



1 データ名

作業用データ新規作成で設定したデータ名を表示します。

データ名を降順・昇順で表示します。

2 マスタデータ名

作業用データのマスタデータ名を表示します。マ

スタデータ名を降順・昇順で表示します。

3 種類

作業用データの種類(マスタ更新用・シミュレーシ

ョン)を表示します。

種類を降順・昇順で表示します。

4 作成日時

作業用データを作成した日時を表示します。

作成日時を降順・昇順で表示します。

5 作成ユーザ名

作業用データを作成したユーザ名を表示します。

作成ユーザ名を降順・昇順で表示します。

作業用データを地図上に表示します。

7 コピーボタン

作業用データをコピーします。

8 削除ボタン

6

作業用データを削除します。

9 ページ切り替えボタン

地図を表示ボタン

作業用データ一覧を指定したページに切り替えま

ਰ

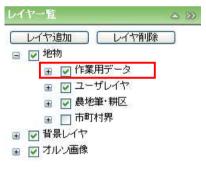
10 閉じるボタン

作業用データ管理画面を閉じます。

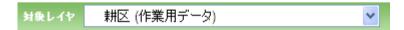
27.2.3. 作業用データ地図追加



作業用データ管理画面で、地図追加を行う作業用データの「地図を表示ボタン」をクリックします。



レイヤー覧の地物の下に、追加した作業用データが入ります。作業用データ管理画面はそのまま表示されています。



ツールバーの対象レイヤに、追加した作業用データが入り、マップに作業用データが表示されます。

27.2.4. 作業用データ地物追加

「27.2.3 作業用データ地図追加」の手順で作業用データを地図に追加します。



対象レイヤー覧で、コピー元のレイヤを選択します。



処理一覧で「既存の作業データに地物を追加」を選択して「実行」をクリックします。



追加地物の選択画面が表示されます。



追加対象レイヤドロップダウンリストで地物を新たに追加する対象のレイヤ(作業データ)を 選択します。



選択ツールで追加対象レイヤに追加する地物を選択します。





「追加」ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されます。 追加する場合は [OK] ボタンをクリックします。



完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。 選択した地物が追加され、マップが更新されます。

27.2.5. 作業用データ地物削除

「27.2.3 作業用データ地図追加」の手順で作業用データを地図に追加します。



対象レイヤー覧で、作業データを選択します。



処理一覧で「作業データから地物を除外」を選択して「実行」をクリックします。



除外地物の選択画面が表示されます。



選択ツールで作業レイヤから除外する地物を選択します。





「除外」ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されます。除外する場合は[OK]ボタンをクリックします。



完了ダイアログが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。 選択した地物が作業レイヤから削除されます。

27.2.6. 作業用データ削除



閉じる

削除する作業用データの「削除ボタン」をクリックします。



削除確認画面が表示されますので、削除を行う場合、「OK ボタン」をクリックします。



削除完了のメッセージが表示され、作業用データ管理画面の一覧表から、削除した作業用データが消えます。

削除した作業用データが、地図に追加されていた場合、地図及び対象レイヤのリストから削除されます。

削除可能なのはログインユーザが作成したデータのみです。

27.2.7. 作業用データ管理画面を閉じる

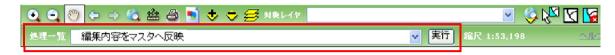
作業データの削除が完了しました。

地図を表示	データ名	マスタデータ名	種類	作成日時	作成ユーザー名	コピー	削除
地図を表示	作業用データ	耕区	シミュレーション	2009/12/19 14:27:57		コピー	削除
地図を表示	thiroyuk_test038	農地筆	シミュレーション	2009/12/14 10:19:50		コピー	削除
							閉じる

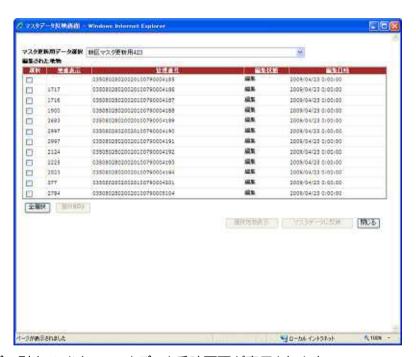
作業用データ管理画面の、「閉じるボタン」をクリックすると、作業用データ管理画面が閉じられます。

27.3. マスタデータ反映 27.3.1. マスタデータ反映画面の表示

「27.2.3 作業用データ地図追加」の手順で作業用データ(マスタ)更新用を地図に追加します。

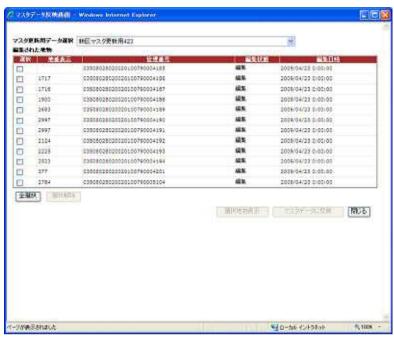


処理一覧から「編集内容をマスタへ反映」を選択し、「実行」をクリックします。



ブラウザの別ウィンドウでマスタデータ反映画面が表示されます。

27.3.2. 画面説明



マスタ更新用データ選択 地図に追加済みのマスタデータに対し、マスタ更新が実 ドロップダウンリスト 行可能な作業用データ(マスタ更新用)がドロップダウンリ ストに表示されます。 マスタを更新したい作業用データを1件選択します。 選択チェックボックス 地物の選択をチェックボックスで行います。

2 選択チェックボックス 地物の選択をチェックボックスで行います。 チェックが付いている状態が選択状態です。

3地番表示リンク地物の地番を表示します。4管理番号リンク地物の管理番号を表示します。

管理番号を降順・昇順で表示します。

5 編集状態リンク 地物の編集状態を表示します。 編集状態を降順・昇順で表示します。

6 編集日時リンク 地物を編集した日時を表示します。 編集日時を降順・昇順で表示します。

 7 全選択ボタン
 全ての地物を選択状態にします。

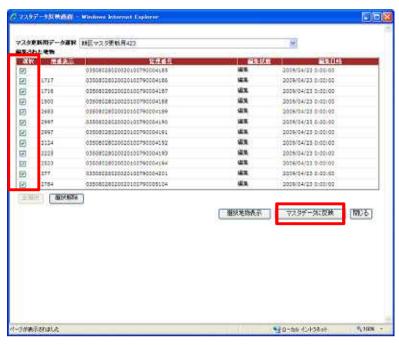
 8 選択解除ボタン
 全ての地物を未選択状態にします。

9 選択地物表示ボタン 選択地物を画面上にハイライト表示します。

10 マスタデータに反映ボタン 選択されているデータをマスタデータに反映します。

11 閉じるボタン 作業用データ反映画面を閉じます。

27.3.3. マスタデータ反映



マスタデータ反映画面で、反映する地物の選択チェックボックスを選択状態にし、「マスタデータに反映ボタン」をクリックします。



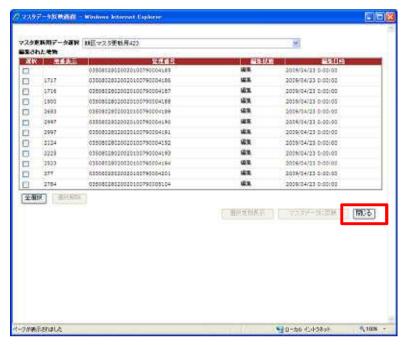
マスタデータ反映確認画面が表示されますので、反映する場合、「OK ボタン」をクリックします。



マスタデータの反映が完了すると、マスタデータ反映画面にメッセージが表示され、反映したマスタデータは編集された地物一覧から消えます。

マスタデータ反映を実行できるのは、ログインユーザがデータ運用管理権限を持つレイヤの作業データのみです。

27.3.4. マスタデータ反映画面を閉じる



マスタデータ反映画面の、「閉じるボタン」をクリックすると、マスタデータ反映画面が閉じられます。